

# 第85回 3級リテールマーケティング（販売士）検定試験実施要項

1. **主 催** 日本商工会議所・桐生商工会議所
2. **受験資格** 学歴、年齢、性別、国籍に制限はありません
3. **試験日時** 令和2年2月19日（水）午前9時30分～
4. **試験会場** 桐生商工会議所 3階 305号室
5. **試験時間** 100分
6. **受付期間** 令和2年1月6日（月）～令和2年1月24日（金）
7. **受験料** 3級 4,200円（消費税込み）
8. **申込方法** 所定の申込用紙に受験料を添えて、当所にお申込み下さい。  
なお、受理した受験申込書類及び受験料は、試験施行の中止などの事情がある場合のほかは返還いたしません。  
※免除科目をお持ちの方は、申込み時に必ず免除科目証明証を提出して下さい。
9. **試験の程度** 小売店舗の基本的な仕組みを理解し、販売員としての基礎的な知識と技術を身に付け、販売業務を行うことができること。
10. **合格基準** 筆記試験の得点が平均して70点以上であり、地方機関に設置した地方検定試験委員が適当と認めたものを合格者といたします。ただし、50点に満たない科目がある場合は、不合格とします。
11. **合格発表** 令和2年3月9日（月）午前10時  
桐生商工会議所2階事務所ロビー掲示板及び桐生商工会議所ホームページにて発表いたします。合格者として認定を受けた者には、認定証（カード型）、合格証書を3月30日（月）以降に交付いたします。
12. **資格の有効期間** 資格の有効期間は、5年とする。
13. **身分証明書提示** 原則として氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる運転免許証、旅券（パスポート）、学生証、社員証など。身分証明書をお持ちでない方は、桐生商工会議所工業課（Tel45-1201）迄ご相談下さい。

**14. 試験の一部免除** 筆記試験については、次により科目免除を行う。ただし、受験を希望する者は当該科目を受験してもさしつかえありませんが、この場合は、当免除規定は適用しません。

免除期間は、科目免除資格取得直後(商業経済検定試験の合格者に対しては、同一年度に施行する2月の3級試験は除く)から行われる2回の販売士検定試験までとする。

- (1) 販売・経営管理科目・所定の3級販売士養成講習会を修了し、販売・経営管理科目の予備試験に合格した者
- ・中央機関の指定した3級販売士養成通信教育講座(スクーリングを含む)を修了した者
  - ・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目のほか、「商品と流通」「国際ビジネス」「経済活動と法」「ビジネス経済A」「ビジネス経済B」のうち1科目(合計3科目)に合格した者
- (2) マーケティング科目・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目に合格した者
- ・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目のほか、「商品と流通」「国際ビジネス」「経済活動と法」「ビジネス経済A」「ビジネス経済B」のうち1科目(合計3科目)に合格した者

## 15. 免除該当者提出書類

- (1) 販売・経営管理科目免除者
- ・3級販売士養成講習会修了証明書(免除科目名が記載されているもの)
  - ・指定3級販売士養成通信教育講座修了証明書(科目免除証明のあるもの)
  - ・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目のほか、「商品と流通」「国際ビジネス」「経済活動と法」「ビジネス経済A」「ビジネス経済B」のうち1科目(合計3科目)の合格証書又は合格証明書(原本又は写し)
- (2) マーケティング科目免除者
- ・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目の合格証書又は合格証明書(原本又は写し)
  - ・(公財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目のほか、「商品と流通」「国際ビジネス」「経済活動と法」「ビジネス経済A」「ビジネス経済B」のうち1科目(合計3科目)の合格証書又は合格証明書(原本又は写し)